

KISC

5

2024
May

Kagoshima Industry Support Center



猩々農園株式会社
代表取締役
猩々 義秋さん

今号の表紙



6次産業化で商品開発した『お米農家 猩々農園が作ったあまざけ』と『食べるあまざけ さつまの雪』

猩々農園株式会社

代表取締役 猩々 義秋

<企業概要>

所在地 伊佐市大口山野1559
 設立 2017年9月
 従業員数 16名
 事業内容 米・トマト・甘酒の製造販売
 TEL 0995-29-3128
 FAX 0995-29-3128
 URL <https://shojo-farm.com/>

今号の表紙は、伊佐市大口山野に本社を置く^{しょうじょう} 猩々農園株式会社の代表取締役 猩々義秋さんです。

猩々農園は、伊佐米の生産から精米、販売まで一貫して取り組む稲作農家として創業し、トマト栽培、あまざけの製造販売へと事業を拡大されています。

社屋周辺には、45ヘクタールの自社農園が広がり、農薬や化学肥料の使用を減らし、自然界に広く存在する酵素を活用して育てている「ヒノヒカリ」には、「体によい、美味しいお米を食べていただきたい」という代表のこだわりと情熱が込められています。

食生活の多様化や人口減少などの影響で米の消費量の減少傾向が止まらないことや、繁忙期と閑散期がはっきりと分かれ、気候変動の影響を受けるリスクがあることなど、収益の安定化が課題となる中で、「米を使って、人を元気にしたい」という社長の思いから、6次産業化に着手した事業が「あまざけの製造」でした。

中小企業庁の「ものづくり補助金」を活用して設備を導入し、平成31年に『お米農家 猩々農園が作ったあまざけ』として販売が開始されました。

自社生産のもち米（さつま雪もち）と麴を使って製造される「あまざけ」は、まろやかで深みのある、やさしい甘さが特徴で、酒粕から製造される製品とは異なり、砂糖が添加されていないノンアルコール飲料として、誰でも気軽に飲むことができます。

また、免疫細胞を活性化させる効果が高い乳酸菌を添加するなど、商品のブラッシュアップにも取り組まれています。

◇『食べるあまざけ さつまの雪』の開発

県外の商談会に参加した際に、バイヤーから「あまざけは、かさばる上に重く送料がかかる。」との指摘を受け、持ち運びやすい商品の開発を検討していたところ、異業種交流会への参加を通じて県大隅加工技術研究センターが開発した加工技術を紹介され、あまざけをフリーズド

ライ加工した商品の開発が始まりました。

温度、湿度、圧力などの調整が難しく、試行錯誤を重ね、令和3年に販売が開始された『食べるあまざけ さつまの雪』は、「サクサク」とした食感だけでなく「雪」を連想させる淡い色にもこだわった製品です。



「第74回ジャパン・フード・セレクション（2024.4）」グランプリ『食べるあまざけ さつまの雪(乳酸菌入り)』

◇販路拡大の取組

これらの商品は、鹿児島県内のAコープ、山形屋ストアなどの店頭や、自社ECサイトで販売されているほか、伊佐市のふるさと納税の返礼品にも指定されています。

店頭販売会を行うほか、各種イベント、商談会、コンテストにも積極的に参加されており、今年4月には『食べるあまざけ さつまの雪』が一般社団法人日本フードアナリスト協会主催の「第74回ジャパン・フード・セレクション」でグランプリを受賞しています。

◇次の商品開発は？

今後は米粉を使った商品開発に取り組むとのことで、新たに建屋を建築する準備が進められていました。小麦アレルギーを持つ方の食事療法やダイエットの一環としてグルテンフリー食材への関心が高まる中、どのような商品が開発されるか期待されます。

【2020年4月KISC会員加入】

CONTENTS

- 2 今号の表紙
- 3 私の思い
- 4 鹿児島県よろず支援拠点 新コーディネーター紹介
- 5 特集 かごしま産業支援センター 令和6年度主要事業の紹介
- 12 特集 令和5年度 食品関連製造業「カイゼン」活動取組優秀社紹介
- 14 会員企業PRコーナー
- 15 かごしま産業支援センター組織・機構
- 16 インフォメーション 広告



私の 思い



一般社団法人
鹿児島県情報サービス産業協会
ひさなが ただのり
会長 久永 忠範

1961年 鹿児島市生まれ
株式会社フォーエバー 代表取締役
株式会社フォークリエイト 代表取締役
鹿児島大学理工学研究科博士後期修了
工学博士
ITコーディネータ、キャリアコンサルタント

2020年5月より現職

地域課題解決のデジタル活用

一般社団法人鹿児島県情報サービス産業協会（以下KISA）は、「地域の情報サービス産業の健全な発展を図るとともに、地域の情報化を促進し、地域社会経済の発展に寄与すること」を目的として、1983年10月に鹿児島県ソフトウェア振興協会として設立されました。その後、鹿児島県情報サービス産業協会と組織名を変更し、2023年10月に設立40年の節目を迎えました。

鹿児島県内のIT、デジタル化を推進、支援する団体としてこれからも活動を行ってまいりたいと思います。

2020年頃から日本では、DX（デジタルトランスフォーメーション）という言葉が聞かれるようになりました。

経済産業省のDXの定義は、「企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること」とされています。これは、企業だけでなく、言い換えると地域社会にも当てはまるがたくさんあります。

特に鹿児島県においては、離島も含めて南北600kmという地域間デバインドに対して、デジタルを活用することで公共サービス、教育、情報通信等、多くの機会を平準化する事ができます。

このような環境にあるからこそ、デジタルの利便性を活用し、地域DXによるイノベーションを起こすことができるのではないかと思います。

素晴らしい自然環境、恵まれた食材や地域文化の中で、あらゆる分野の仕事や日本だけでなく世界との交流が可能になってきます。

具体的に地域課題に対してどのようなデジタル活用ができるかを挙げてみました。

1. 少子高齢化問題

- ・生産年齢人口の減少の中、デジタル活用による業務効率化やIoTの利用促進
- ・住みやすい、子育てしやすい街づくりを目指して、対面では手が行き届かない取組をデジ

タル技術の活用促進によって支援する。

2. 交通インフラの整備
 - ・公共交通機関（バス、電車、JR等）の運行減に対して、地域ならではの必要な交通機関網（乗合バス、タクシー）などのスマホアプリ活用による効率的な運行を実現する。
3. 自然災害の脆弱性対策
 - ・センサーやネットワークを活用したIoT技術を導入し、災害時の被害状況（ドローン活用等）の把握や高齢者の健康管理（バイタルデータ活用）を行う。
4. スマート農業（一次産業全般を含む）
 - ・ICTやIoTなどの先端技術を活用して、効率化や生産性の向上を図る。
 - ・若い就農者を増やすために、これまでの勘と経験則だけでなく、センサーやデバイスを用いて農産物などの管理やデータ収集、分析を行い、農業の最適化、効率化を図る。
5. 中小企業DX
 - ・デジタル技術を活用して業務プロセスやビジネスモデルを変革し、業務の効率化や市場に応じた競争力強化を図る。
6. 観光DX
 - ・SNSやWEB広告等を活用して、観光地や施設の魅力を発信し、観光客を呼び込む。
 - ・観光スポットの情報や案内をデジタル化し、観光客の利便性を向上させる。
 - ・観光客の動向や嗜好を分析し、マーケティング戦略やサービス改善に活用する。
7. デジタルコミュニケーションの強化
 - ・SNSやWEBサイトを活用して情報の収集や発信を行い、地域の声を反映した施策を実施する。
 - ・ニュースレターやキャンペーン情報の配信で、地域のニーズに合わせた情報を提供する。

これからもKISAは、地域の特性を活かしつつ、あらゆる業種業態の分野の方々と交流や連携を図り、地域のデジタル人材の育成、成長を支援し、地域情報化におけるデジタル社会の進化を担う団体として活躍してまいります。



鹿児島県よろず支援拠点 新コーディネーター紹介

〈よろず支援拠点〉は国(中小企業庁)が個人事業主・中小企業・創業希望の方へ向けた経営支援体制強化のため、全国に設置した無料相談所です。新たな取り組みや県内の支援機関との連携により更にパワーアップした「鹿児島よろず」にぜひ一度ご相談ください!

4月から9名のコーディネーターが仲間入りしました!

社会をもっと
オモシロく!
価値を磨いて
みんなで
ハッピーに!!



コーディネーター
有川 真哉
Arikawa Shinya

政府系金融機関等を経て、商工会で小規模事業者支援に従事。補助金や金融の相談はもちろんのこと、経営者の荷物(悩み)を軽くして、地道だけれど着実な一歩を踏み出す総合的支援を得意とする。

財務と税務を
分かりやすく!
会社のコト、
おしゃべり
しましょう!



コーディネーター
吉留 佑太郎
Yoshidome Yutaro

事業計画策定及び経営改善支援が得意。クラウド会計ソフトを活用した記帳方法や法人と個人どっちがいいのか?またセカンドオピニオンとしてもご利用してください。

法や知財により
事業価値を高め、
事業の成長を
加速させましょう。



コーディネーター
松比良 剛
Matsuhira Go

元市役所職員。経営者の皆様の法的な心配や不安を少しでも取り除けるよう、あらゆる法的手段を検討しながら、戦略的な解決法をご提案します。契約関係、労務問題、知的財産等の法的支援が得意。

問題は現場で
起きている!
飲食店の
明るい未来を
サポートします。



コーディネーター
齊藤 大介
Saito Daisuke

福岡県出身。大手飲食チェーンで25年勤務から飲食専門のコンサルティング会社へ。売上向上や従業員教育など現場での様々な問題点を一緒に考え改善に繋がっていきます! 飲食店経営のノウハウを伝授。

あなたの魅力発見隊!
まずは思いの
言語化から、
共に一歩前進!



コーディネーター
門間 ゆきの
Kadoma Yukino

名古屋市出身。新聞記者の経験から、思いの言語化、メディア戦略(プレスリリース等)が得意。思いはあるけれど何から始めたらいいの?と悩んでいる方へ。課題や魅力を深掘り、楽しく一歩を踏み出しましょう。

WEBで売る!
モットーに
ふるさと納税での
「売れる返礼品」支援!



コーディネーター
新村 晋之助
Shinmura Shinnosuke

元ふるさと納税の支援企業で従事! ECマーケター(商品やサービス売るための仕組みを作る業務)として、どんなカテゴリのものでも、売れるためのマーケティング戦略と一緒に考えましょう。

商品をより魅力的に!
ブランディングや
集客できる
WEB広報を伝授。



コーディネーター
坂田 菜奈
Sakata Nana

オンラインレッスンやセミナー登壇過去300回以上! パッケージ・販促物のデザインからwebサイトの運用まで幅広く支援。事業に合った広報戦略や、SNS×動画でビジネスを加速させる方法が得意です。

IT×写真×動画の
三刀流!
販促に関わる
全てを伝授します。



コーディネーター
上迫田 智弘
Kamisakoda Tomohiro

飲食や商品・サービスなど、スマートフォンで撮影した写真や動画を「売上UP」に繋げるノウハウやEC・クラウドファンディング・SNSへの活用方法をご支援します。

強みを活かす工夫を
サポートして
「個性」を
デザインします!



コーディネーター
山川 温子
Yamakawa Atsuko

東京出身。デザイン・アートの経験を活かし、自らDIYリノベーションした交流拠点を出水市で創業。今からの時代に沿った販売促進「強み×個性」のサポートを行います。

〈ご予約・お問い合わせ〉

TEL.099-219-3740

<https://yorozu-kagoshima.go.jp/>

kagoyoro@yorozu-kagoshima.go.jp

カゴよろ



公益財団法人 Kagoshima Industry Support Center
かごしま産業支援センター

鹿児島県よろず支援拠点





かごしま産業支援センター 令和6年度主要事業の紹介

1 新事業創出等支援 222,365千円

企業の事業化、販路拡大までの伴走支援、コーディネーターによる総合的・先進的経営アドバイス、経営・技術専門家の派遣、創業者に対する助成、企業のチャレンジを担える人材とのマッチング支援など、起業や新事業の創出等を支援します。

・よろず支援拠点事業

中小企業等の売上拡大や経営改善等の様々な経営相談に応じるコーディネーターを設置し、課題解決に最適な手法を選択して支援します。

<支援内容>

1 専門性の高い経営支援

売上拡大や経営改善などの経営課題の解決に向け、専門性の高い提案とフォローアップを実施

2 総合的な経営支援

他の支援機関との連携を強化し、適切な支援機関の紹介、相互連携の調整等を実施

3 政策的な重要分野への対応と地域の支援機関の補完

ITを活用した生産性向上に向けた取組、事業承継、人手不足問題並びに他の支援機関による支援の実態やニーズを踏まえ、補完すべき分野について重点的に支援を実施



《相談風景》

5年度実績	相談者数：8,028社・者、相談対応件数：18,375件
-------	------------------------------

・専門家派遣事業

中小企業等の様々な経営相談に対応して、専門家を派遣し診断助言を実施します。

(1企業当たり年間8回程度)

5年度実績	6社(延べ39回派遣)
-------	-------------

・プロフェッショナル人材戦略拠点事業

中小企業等に、新製品開発、新規販路開拓をはじめとした新たなチャレンジを積極的に促し、その実現を担うことのできる人材と企業とのマッチング(副業・兼業も含む)をサポートします。

<支援内容>

1 「攻めの経営」への転換促進(意識喚起)

2 プロ(専門)人材雇用の決断促進(人材ニーズの具体化)

3 プロ(専門)人材とのマッチング支援(人材ニーズの取次)

4 フォローアップ

5年度実績	相談件数：143件、取次件数：127件、成約件数：75件
-------	------------------------------

主な実績



《副業・兼業人材活用セミナー》



《求人相談会》

・新産業創出ネットワーク事業

新事業の研究開発や新事業の実施に対する補助金支援、事業計画策定から新事業実施まで一貫した伴走支援、新事業創出に関連するセミナー等を実施し、独自の技術や地域資源等を活用した県内中小企業の新産業の創出を図ります。

支援内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 研究開発支援 新事業創出のために実施する新技術や新製品の研究開発を行う県内の中小企業者に対し、研究経費の一部を補助 2 新事業創出支援 独自の技術を用いた新製品の開発や、地域資源を活用した地域課題の解決に資する製品開発のための人材育成、研究開発、販路開拓等に要する経費の一部を補助 3 伴走支援 新規事業への取組意欲が高い中小企業等の掘り起こしや豊富な支援実績を持つ専門家による事業計画のPDCA、課題解決の手法、資金調達の相談等の伴走型の支援 4 セミナー等の開催 新規事業の立ち上げに必要なスキルやマインドを持った人材を育成するための勉強会や、最新のビジネスモデルや技術等を学ぶことができるセミナーの開催 ①ビジネスセミナー（3回程度） ②社内中核人材勉強会（5回程度） 5 ネットワーク化支援 補助事業者の成果発表等を通じて、県内外の企業・大学の研究者等の交流の場を創出し、参加者同士のつながりを構築することで、更なる販路開拓やマッチングを支援する（3回程度）
5年度実績	研究開発：(継続) 2件 (新規) 2件、新事業創出：(継続) 12件 (新規) 6件、 伴走支援：12社、ビジネスセミナー：3回、社内中核人材勉強会：5回、 フィールドワーク・ワークショップ：1回

主な実績

1 研究開発支援



サツマイモ基腐病軽減化資材培養装置
(環境バイオエンジニアリング株)

2 新事業創出支援



電磁波吸収熱伝導樹脂の研究開発
(薩摩総研株式会社)



自社ワイナリー創設によるワイン醸造の内製化と製品開発・販路開拓
(クラシックブドウ浜田農園)

3 セミナー等の開催

① 社内中核人材勉強会



《勉強会風景》

② フィールドワーク・ワークショップ



《フィールドワーク》



《ワークショップ》

・起業支援伴走プログラム事業

起業準備者がビジネスプランの実現に向けて具体的な行動を起こし、起業に向けた具体的一歩を踏み出すため、ビジネスの立ち上げに必要な資金調達や販路開拓等の具体的なアクションプランの作成の支援等、起業準備者の各フェーズに合わせた実践的な支援を継続的に実施します。

(鹿児島県 起業支援プロジェクト事業 全体図)	
起業支援の流れ	
※ ビジネスプランコンテスト関係及び実践プログラムは県が実施	
かごしま産業支援センターで実施する事業	<p>起業準備プログラム</p> <p>【対象者】・補助事業者 【内容】・個別メンタリング：年間10回程度 ※ 参加費無料</p>
	<p>起業支援事業</p> <p>県ビジネスプランコンテストの最終審査会参加者等を対象に、そのビジネスプランの事業化を推進するために必要となる費用の一部を助成します。</p> <p>【対象経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・起業及び新事業展開のための準備に必要な経費 ・新たな商品・サービスの市場調査等のために必要な経費 ・商品・技術の開発のために必要な経費 ・商品・サービスの特性を情報発信し広報するために必要な経費 ・商品・サービスの販路開拓及び販売促進のために必要な経費 <p>【補助率等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上記経費の2/3以内（限度額 1,500千円） ※ 審査会を経て予算の範囲内で助成します。
5年度実績	<p>実践プログラム：集合メンタリング2回、個別メンタリング 延30回（16人） ブラッシュアップセミナー：1回（個別メンタリング含む。） 起業支援事業：7件</p>

主な実績（起業支援事業）



(株ベリーのおうち)
鹿屋市：ペットサービス



(株 novelio)
鹿児島市：バナナ加工品販売



(株無垢)
霧島市：離乳食等製造販売

・経営革新等伴走型支援事業

代替わりを契機として、経営革新による企業の飛躍を図るため、専門人材を活用し、伴走型支援による事業の磨き上げを行います。

また、これを通じて、未来を担う次世代経営者（後継者）の育成を推進します。

5年度実績	県下商工会議所等と連携した経営革新計画承認件数：5件
-------	----------------------------

2 戦略的産業振興支援 95,144千円

新たな産業の創出のため、新技術・新製品の研究開発や食品関連企業の効率的で質の高い生産体制の整備などを支援します。

・食品関連製造業「カイゼン」活動強化支援事業

食品関連企業に対して、カイゼン活動による効率的な生産現場作りを、より一層推し進めることで、食品関連産業全体の資金・人材面等の経営資源への効果等を高め、さらなる新商品開発や販路開拓への取組などによる経営革新や経営基盤の強化を支援します。

- 1 企業訪問による生産管理・カイゼンの助言
- 2 社内ゼミの開催支援

5年度実績	企業訪問：215回、食の「カイゼン」ゼミ：33回 合同意見交換会：1回 ゼミ成果発表会(事例報告)のオンライン配信：1回
--------------	---

主な実績



《食の「カイゼン」ゼミ》



《合同意見交換会》



《ゼミ成果発表会》

・成長型中小企業等研究開発支援事業

中小企業・小規模事業者が大学・公設試験研究機関等と連携して行う、製品化につながる可能性の高い研究開発や試作品開発、その成果の販路開拓に係る取組等を一貫して支援し、中小企業・小規模事業者による情報処理、精密加工等のものづくり基盤技術の向上を図ります。

5年度実績	1件
--------------	----

3 地域資源活用支援 1,000千円

地域資源の活用や農林漁業者と商工会の連携による新商品等の試作品開発・販路開拓等への助成により、新事業の創出等を支援します。

・魅力ある食品開発支援事業

本県の地域資源である豊富な農林水産物を活かし、機能性表示食品やハラル認証食品、ロカボ食品（低糖質食品）の研究開発や、賞味期限の長い商品（フリーズドライ食品など）やアップサイクル商品等の付加価値の高い食品の研究開発や商品開発を支援します。

支援内容	原材料費、機械装置費、工具器具費、外注加工費、研究費、旅費
助成率等	2/3以内（限度額 100万円） 助成期間 単年度
5年度実績	1件

主な実績



《(右)エール：原料オクラと抽出した水溶性食物繊維の試験サンプル》

4 研究開発・技術支援 12,738千円

DX、AI・IoTの活用や新技術・新製品開発及び外国出願等への助成、産学官の連携や大学等技術シーズとのマッチングなどにより、研究開発や新たな技術向上を支援します。

・先端技術研究開発支援事業

自社のアイデアや技術を活用し、①オンリーワンといえる革新的な新技術・新製品の研究開発、②DX、AI・IoTやロボット等先端的な技術を活用したシステム開発等、③GX、カーボンニュートラルの実現に向けた研究開発を支援します。

支援内容	原材料費、機械装置費、工具器具費、外注加工費、研究費、旅費
助成率等	2/3以内（限度額 200万円） 助成期間 単年度
5年度実績	1件

主な実績



《日本ガス㈱：実験栽培用プラント内部とスプラウト栽培条件の検討状況》

・シーズ・ニーズ・マッチング促進事業

大学や公設試験研究機関などの研究シーズと、新技術や新製品の開発に取り組んでいる鹿児島県内の中小企業等のニーズを発掘、収集、提供することにより、双方のマッチングを図ります。

5年度実績	シーズニーズ調査：70件、窓口対応：253件、マッチング：22件
-------	----------------------------------

・中小企業等外国出願支援事業

外国の特許出願等（特許、意匠・商標・実用新案、冒認対策商標）に要する経費の一部を助成します。

支援内容	特許等の出願手数料、代理人費用、翻訳費用等
助成率等	1/2以内（限度額 1企業につき300万円、1出願につき30～150万円） 助成期間 単年度
5年度実績	1件（特許）

5 マーケティング等支援 26,045千円

新製品等の販路開拓助成、商談会の開催、県外展示会への出展支援等を行うとともに、取引あっせんや専門調査員による情報収集・提供などにより、マーケティング等を支援します。

・ベンチャープラザ鹿児島「二水会」開催事業

ベンチャー企業に新製品・新技術等の発表の場を提供し、販路拡大等の取組を支援します。

5年度実績	2回開催（県内企業6社発表）
-------	----------------



《ベンチャープラザ鹿児島「二水会」》

・**がんばる企業の新製品等販路拡大助勢事業**

県内中小企業者が自ら開発した新商品・新製品の海外展開を視野に入れた販路開拓のため、国内（鹿児島県内を除く。）で開催される海外バイヤーが参加する企業間取引（BtoB）の商談会・展示会に参加する場合、その経費の一部を助成します。

支援内容	国内で開催される海外バイヤーが参加する企業間取引（BtoB）の商談会・展示会への出展に要する経費
助成率等	2/3以内（限度額 500千円）、助成期間 単年度
5年度実績	19件（新製品等販路拡大支援事業実績）

主な実績



◀国内商談会展（新製品等販路拡大支援事業）▶

・**ビジネスマッチング強化事業**

県外における発注案件の掘り起こしと県内モノづくり企業のPRを積極的に行い、新たな取引先の紹介あっせんに繋げる他、商談会や工場見学を実施して県内企業が発注企業と直接商談できる機会を提供します。

5年度実績	<p>「かごしま取引商談会」 2月7日 鹿児島市内 参加企業：発注 14社、受注 51社 取引成立：11件 初回取引金額：4,828千円 （令和6年4月末時点）</p> <p>「ミニ商談会」（現場商談）6回開催 参加企業：発注 8社、受注 延べ16社 取引成立：5件 初回取引金額：2,605千円</p>
-------	---



◀かごしま取引商談会▶

大都市圏で開催されるモノづくり関連の展示会に出展し、県内企業の製品や加工サンプル品を展示して県内企業の加工技術をPRし、新たな取引先の紹介あっせんに繋がります。

[令和6年度予定]	第29回機械要素技術展	6月19日～21日	東京ビッグサイト
	中小企業テクノフェア in 九州2024	7月3日～5日	西日本総合展示場
	モノづくりフェア2024	10月16日～18日	マリンメッセ福岡

5年度実績	<p>出展回数：4回 取引成立：11件 初回取引金額：9,806千円</p> <p>「第28回機械要素技術展」 6月21日～23日 東京ビッグサイト</p> <p>「中小企業テクノフェアin九州2023」 7月5日～7日 西日本総合展示場</p> <p>「モノづくりフェア2023」 10月18日～20日 マリンメッセ福岡</p> <p>「SEMICON Japan2023」 12月13日～15日 東京ビッグサイト</p>
-------	--

主な実績



◀第28回機械要素技術展（東京）▶

◀中小企業テクノフェアin九州2023（福岡）▶

・モノづくり情報収集提供事業

受発注情報の収集提供による新規取引先の紹介あっせんや九州7県合同広域商談会の開催等により、県内モノづくり企業の取引拡大を支援します。

5年度実績	取引あっせん：291件	受発注企業訪問：延べ300社
	取引成立：66件	初回取引金額：41,551千円

主な実績



《九州7県合同広域商談会「製造技術マッチングフェア」(福岡)》

・下請かけこみ寺事業

中小企業の取引上の悩みについて、企業間取引や下請代金法等に詳しい相談員や弁護士が無料で相談に応じます(匿名可能・秘密厳守)。

5年度実績	窓口相談：47件 無料弁護士相談：2件
-------	---------------------

6 情報化支援 7,491千円

各種支援事業や企業経営に役立つ情報等の提供を行うとともに、会員に対してIT化促進のための専門家等の派遣や人材育成等の他、カイゼン活動による生産体制の向上を支援します。

・情報支援事業

インターネットやメールマガジン等で情報提供を行います。

5年度実績	地元新聞への中小企業経営情報掲載：36回、メールマガジン配信実績：50回
-------	--------------------------------------

・KISC会員支援事業

会員企業に対して、情報誌「KISC」の提供や取引あっせんメールサービスの他、IT操作技術やIT化による生産性向上を実現するための講師・専門家派遣及びホームページ作成費用等助成とともに、社内情報化人材育成のためのIT資格(基礎)取得助成などを行います。

また、高次な生産管理手法によるコストダウンを実践できるような生産体制の向上を支援します。

5年度実績	情報誌「KISC」発行(5、8、11、2月) 取引あっせんメール配信実績：11回 情報化人材育成事業(社内パソコン研修)：18社 IT導入促進支援事業(専門家派遣)：7社 14回 ホームページ作成支援事業助成企業：11社 ITセミナー：1回 現場「カイゼン」導入支援事業(企業訪問)：267回
-------	---

7 人材育成支援 1,388千円

若手経営者等を対象とした人材育成塾の開催やカイゼンインストラクターによる企業訪問・社内ゼミ、IT資格取得の助成等を行うことにより、企業の人材育成を支援します。

・ものづくり経営者育成塾がごしま

ものづくり企業の経営力向上等を図るため、若手経営者、後継者等を対象に人材育成塾を開催します。

5年度実績	5回開催(ものづくり鹿児島リーダー塾事業) ：県内先輩経営者、県外専門家による講演・ワークショップ及び県内外企業視察
-------	---



令和5年度 食品関連製造業「カイゼン」活動取組優秀社の紹介

当センターでは、平成26年度から実施している県内食品関連製造業の生産性向上に係る事業への参加企業約100社の中から、特に優秀な成果を挙げた企業に対して『カイゼン活動取組優秀社』として知事表彰を行っています。（令和2年度～）

令和5年度の知事表彰式は、令和6年2月13日(火)にマリパレスかごしまで行われました。

受賞された5企業の主な取組・成果についてご紹介します。

【お問い合わせ先】 総務情報課 TEL：099-219-1275



株式会社 メセナ食彩センター



- 代表者：代表取締役社長 狩長 嘉博
- 所在地：曾於市末吉町二之方371-3
- 創業：平成9年
- 従業員数：16名
- 事業内容：ゆずの搾汁・原料販売
ゆず製品の加工・製造販売
- TEL：0986-76-7468
- FAX：0986-76-7494
- URL：https://yuzu-mecenat.com/



【5S・衛生管理改善、作業効率改善、多能工化】

製造作業場内の最適化や作業効率改善、従業員の細菌検査スキル向上に伴う検査業務内製化などに取り組みました。

【カイゼンに取り組んだ成果】

製造作業場内の不要物の処分及び最適な置き場の設定と作業効率改善等により、年間約186万円の製造人件費削減。

従業員の細菌検査スキル向上に伴う検査業務内製化により、年間約180万円の委託料削減。

さつま麺業株式会社



- 代表者：代表取締役会長 山下 大介
- 所在地：鹿児島市谷山港2-2-21
- 創業：昭和43年
- 従業員数：約220名
- 事業内容：麺類飲食店の運営、通販商品販売
- TEL：099-261-5557
- FAX：099-262-2833
- URL：https://satsuma-mengyo.co.jp/



【生産性向上、5S・衛生管理改善】

5S活動に伴う電気料金の低減や生産計画の見える化、麺ゆがき工程の機械化などに取り組みました。

【カイゼンに取り組んだ成果】

「麺自動玉取機」導入による麺ゆがき工程の時間削減で、年間約350万円の製造人件費削減。

冷蔵庫内整理整頓・稼働台数減により、電気料金を年間約100万円削減。

株式会社 にいやま園



- 代表者：代表取締役社長 新山 昇
- 所在地：日置市伊集院町麦生田2142
- 創業：昭和60年
- 従業員数：9名
- 事業内容：鹿児島茶の焙煎・加工
- TEL：099-273-9820
- FAX：099-273-9224
- URL：<https://ochanoniiyamaen.com/>



【5S・衛生管理改善、作業効率改善、多能工化】

5S活動に伴う作業スペースの確保や作業方法の見直し、機械導入に伴う作業効率改善などに取り組みました。

【カイゼンに取り組んだ成果】

作業方法の見直し等により、年間約200万円の製造人件費削減。

自動開閉式封入機導入により、年間約250万円の製造人件費削減。

有限会社 大伸食品



- 代表者：代表取締役 神田 健一郎
- 所在地：肝属郡肝付町富山1044
- 創業：昭和53年
- 従業員数：85名
- 事業内容：弁当の製造・販売、宅配
- TEL：0994-65-9618
- FAX：0994-65-9628
- URL：<https://taishin-foods.com/>



【廃棄ロス低減、作業効率改善、5S・衛生管理改善】

5Sに伴う作業時間の短縮や顧客ニーズに合わせた商品見直しと出荷数調整による廃棄ロス低減、機械導入等に伴う生産性向上などに取り組みました。

【カイゼンに取り組んだ成果】

顧客ニーズに合わせた商品見直しや出荷数コントロール等により廃棄率を約23%減少し、年間約143万円の利益改善。

遠赤外線自動フライヤー導入による揚げ作業自動化により、年間346万円の製造人件費削減。

株式会社 レルシル



- 代表者：代表取締役社長 末永 貴久
- 所在地：鹿児島市上谷口町129-10
- 創業：昭和60年
- 従業員数：37名
- 事業内容：菌床椎茸、木耳の製造・販売
- TEL：099-278-4311
- FAX：099-278-4622
- URL：<http://www.satsuma-kinoko.jp/>



【5S・衛生管理改善、作業効率改善、多能工化】

菌床不良の発生要因分析に伴う衛生管理改善による不良率低減等や、廃棄菌床リサイクルによる原価低減に取り組みました。

【カイゼンに取り組んだ成果】

カビ等不良率実績の見える化で発生要因分析と清掃方法見直しを行い、不良率を約90%削減、年間936万円の利益改善。

廃棄菌床リサイクルのための粉碎機導入により菌床に係る経費を年間約300万円削減。

会員企業PRコーナー【KISC会員限定】

事業案内、商品案内、新製品紹介等
会員企業の営業活動を支援します！

掲載企業募集中！『KISC会員限定』、掲載料無料です。お申込みは総務情報課（099-219-1275）まで

鹿児島ケース株式会社

<https://www.kcase.jp/>

信頼から生まれる心の繋がりを大切に、人の成長や地域の発展を未来へと繋いでいきます

◆当社は日置市吹上町において精密板金加工を行っています。確立した技術とノウハウで、高精度かつ難加工の製品を得意としています。

“鹿児島ケースにしかできない”案件も多く、多様なニーズに応えられる技術力はまさにオンリーワンです。

当社の強みである「QDTC(品質・納期・技術・コスト)」を主体に新たな価値の創造を目指していきます。社員一同“信頼の心をつなぐモノづくり”をモットーに、積極的に新しい技術を取り入れた技術革新にチャレンジし続けます。



日置市吹上町与倉4954-19
TEL 099-245-1960
資本金 1,000万円
従業員数 46名

◆事業内容
ステンレス・鉄・アルミ・銅・真鍮の精密板金加工。
主要製品は半導体装置関係、医療機器関係、食品機器関係、産業機器関係の精密板金製品。

【1993年6月会員加入】

株式会社 WISH システムコンサルティング

<https://wish-sc.co.jp/>

従業員のストレスを大幅に軽減し、企業の労働損失額の改善を実現します。

◆脳疲労マーカー測定分析のご案内

企業でのストレスチェックの実施が義務化された今、従業員のメンタルヘルス不調を改善するシステムにより、パフォーマンスと生産性の向上が見込めます。

★個人のストレスレベルとその原因の特定を図り、個人個人に適した対策を立てることが可能です。

★各分野の専門家、医師等が結集し、最新の医学的エビデンスに基づいた効果の高いノウハウを凝縮したシステムです。

◆ご利用に際してご質問などがございましたらお気軽にお問い合わせください。



鹿児島市東千石町14-10
天文館 NN ビル7F
TEL 099-219-7623
資本金 2,000万円
従業員数 105名
ISMS 認証取得
プライバシーマーク認定取得

◆事業概要
ソフトウェアの開発・販売、コンサルティング、HP制作、システムの運用・保守。
ISO9001:2015取得

【2005年10月会員加入】

W電力だぶるでんりょく (株式会社ワット)

<https://w-den.jp>

「環境」にも「おサイフ」にも“Wでやさしい” RE100の電気にしませんか？

◆地球温暖化対策が急務となっている現在、自宅や会社に再エネを設置する費用やメンテナンス費用は負担が大きいです。W電力に切り替えるだけで、ご家庭や職場で簡単・確実にCO2が削減できます。

また、グループ企業の柳山ウインドファーム風力発電所を主な電源としており、資源の高騰や円安の影響を受けにくく、大手電力会社の標準メニューよりもお安くご利用いただけます。

お問い合わせは、電話、メール、ホームページから！



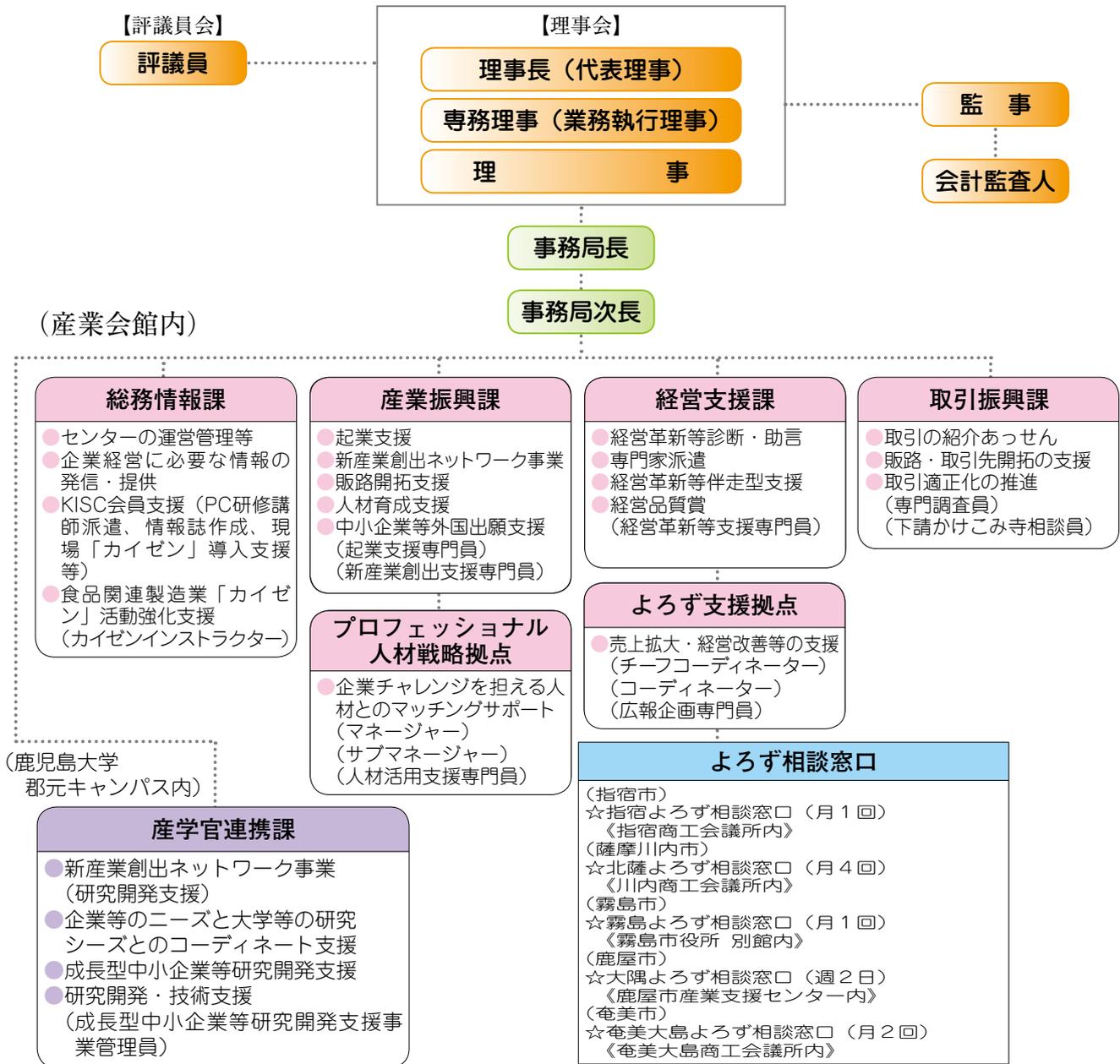
薩摩川内市若松町2-2
Wビル1階
TEL 0996-24-6855
FAX 0996-24-3654
従業員数 12名



◆事業内容
薩摩川内市高江町にある柳山ウインドファーム風力発電所のトラッキングが付いたRE100規格に準拠した電気を供給し、地球環境に貢献しています。

【2024年4月会員加入】

(公財) かがしま産業支援センター組織・機構



INFORMATION TEL・FAX・メールアドレス

課名	TEL	FAX	メールアドレス
総務情報課 (情報)	099-219-1271 099-219-1275		setubi@kisc.or.jp info@kisc.or.jp
産業振興課	099-219-1272	099-219-1279	ikusei@kisc.or.jp
経営支援課	099-219-1273		keiei@kisc.or.jp
取引振興課	099-219-1274		torihiki@kisc.or.jp
産学官連携課	099-214-4770	099-214-4771	sangaku@kisc.or.jp
よろず支援拠点	099-219-3740	099-223-7117	kagoyoro@yorozu-kagoshima.go.jp
指宿よろず相談窓口 (指宿商工会議所内)	(住所) 指宿市大牟礼1-15-13		
北薩よろず相談窓口 (川内商工会議所内)	(住所) 薩摩川内市神田町3-25		
霧島よろず相談窓口 (霧島市役所別館内)	(住所) 霧島市国分中央3-48-1		
大隅よろず相談窓口 (鹿屋市産業支援センター内)	(住所) 鹿屋市北田町3-3-23号		
奄美大島よろず相談窓口 (奄美大島商工会議所内)	(住所) 奄美市名瀬入船町12-6		
プロフェッショナル人材戦略拠点	099-219-9277	099-219-9266	projinzai@kisc.or.jp

(注) 相談予約はよろず支援拠点に御連絡ください。
TEL: 099-219-3740
FAX: 099-223-7117

【KISC会員限定】「ITパスポート(国家資格)」取得者の 受講料を助成いたします!!

この制度は、かがしま産業支援センターの KISC 会員企業が「ITパスポート」取得者の受験料を負担した経費の一部を助成するものです。

- ◆ 助成対象 かがしま産業支援センター KISC 会員であり、鹿児島県内に主たる事務所を有する中小企業
- ◆ 助成対象事業 ITパスポート（国家資格）の取得支援に係る事業等
- ◆ 助成対象経費
 - 1 「ITパスポート」を取得した場合の「受験料」
 - 2 その他、特に認める事業の資格を取得した場合の「受験料」
- ◆ 助成率等
 - 1 助成対象経費の3分の2以内、限度額は1件・5千円
(千円未満切捨て)
 - 2 同一の KISC 会員につき同一年度の上限額は1万円
- ◆ 応募方法 詳細は、当センターホームページをご覧ください。
<https://www.kisc.or.jp/cat-soumu/60277/>

【お問い合わせ先】(公財) かがしま産業支援センター 総務情報課
TEL : 099-219-1275 FAX : 099-219-1279 E-mail : info@kisc.or.jp

審査員募集!!

<https://minami-sinsa.com>



必要だけど人材が・・・ 難しそうだけど・・・
最短で取得出来たら・・・ 書類が多く大変だと聞けど・・・
忙しくてそんな余裕がない・・・ 経費の加点が必要だが・・・

**ISOに関するご相談・お問い合わせは
お気軽にどうぞ!**

地元で安心!! 内部監査員研修も開催中!!

**ISOの適切な運用でマネジメントに
力をつけて、リスクに強く伸びる会社へ!**

ISOの審査と研修は

南日本審査(株)

- ・システム参考文書 無償提供
- ・内部監査員養成
- ・県内審査員で交通費も格安

始良市西餅田3344-2 TEL **0995-64-5727**

